

平成 29 年度薬剤師のための医療薬科学研修会 (第 30 回)

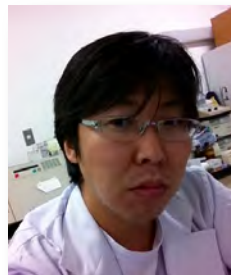
研修単位: 日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2.5 単位、日本薬剤師研修センター認定(3 単位)申請中

専門薬剤師の明日 ~自己研鑽でスパイラルアップを図れ~

日時 平成 29 年 9 月 10(日)13:00~17:00

会場 熊本大学薬学部 大江総合研究棟 2 階多目的ホール

特定の専門分野において十分な知識と技術を持って、質の高い業務を実践していることが認められた上で研修を積み、認定試験に合格した薬剤師に対して様々な学会や団体から専門薬剤師・認定薬剤師が認められています。2000 年以降、日本病院薬剤師会(一部は日本医療薬学会に移行)が主体となって、感染制御専門薬剤師、がん専門薬剤師、精神科専門薬剤師、妊婦・授乳婦専門薬剤師、HIV 感染専門薬剤師のこれら 5 種類の専門薬剤師制度の認定が始まりました。現在、薬剤師の職能の拡大とともに専門薬剤師数も急増し、一方では「専門薬剤師の乱立」ともいわれています。しかし、自己研鑽することによって、質の高い薬剤師が多く生まれることによって、薬剤師全体のレベルを引き上げる効果が期待でき、優れたエキスパートの活躍によって医療の質の向上も期待できることは間違いのないと思います。今回はサプリメントアドバイザーで地道に在宅薬剤師を続けることによって実力者となった佐藤弘希先生、救命救急・感染症が専門の添田博先生、がん専門薬剤師の池末裕明先生にご講演いただきます。それに熊本大学薬学部の育薬フロンティアセミナーで「専門薬剤師セミナー」を開催してきた平田が専門薬剤師について語ります。



◆「専門薬剤師の明日について考えてみよう」 45 分

熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター・臨床薬理学分野 平田純生

◆「保険薬局薬剤師と専門・認定薬剤師」 60 分

株式会社ファーマダイワ 佐藤 弘希先生

◆「救急医療の視点から考える感染症 薬剤師にできることは何か」 60 分

東京医科大病院薬剤部・感染制御部 添田 博先生

◆「がん専門薬剤師の役割と貢献ーこれまでと、これからー」 60 分

神戸市立医療センター中央市民病院薬剤部 池末裕明先生

本研修会は、熊本大学薬学部卒後教育「薬剤師のための医療薬科学研修会」と銘打っておりますが、熊本大学薬学部以外のご出身の方、日本社会薬学会会員以外の方、現在薬剤師としての実務をなさされていない方(例えば企業の方や大学生)、さらには薬学部出身ではない方々も歓迎しますので、是非奮ってご参加ください。

※当日受付で受講料 2,500 円(テキスト代含む)をお支払いいただきます。事前申込は有りませんのでご注意ください。

【連絡先】 熊本大学薬学部 卒後教育部会長 平田純生

〒862-0973 熊本市中央区大江本町 5-1 TEL/FAX:096-371-4856 e-mail:hirata@kumamoto-u.ac.jp

【主催】熊本大学薬学部教育委員会卒後教育部会 【共催】熊本県病院薬剤師会